

令和
6年度

COMPASS 発達支援センター樟葉

事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター樟葉
○保護者評価実施期間	令和6年9月1日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 22名 (回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日～令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名 (回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月25日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からお子様の状況を保護者様と伝え合い、健康や発達の状況について共通理解ができるように努めております。	通所送迎時に保護者様からご相談をいただくことも多く、児童の様子をお伺いしながら適切な助言を行うよう努めております。また、連絡アプリ等での日々の状況伝達に加え、こちらからも気づいた点をお伝えることで課題の共通理解にもつながっております。	今後も、保護者様との普段からの会話を多く持ち、気軽に相談していただける信頼関係を大切にしていまいります。
2	コンパス利用時の状況をアプリや送迎の際にできるだけ丁寧なフィードバックを心がけております。また、ご家庭からの相談事に対してその都度アドバイスを行うよう努めております。	連絡アプリ・送迎時・電話対応などの保護者様とのコミュニケーションツールを最大限に活用するとともに、お声掛けや助言を行っております。また、個別でご家庭や事業所での相談時間を設け、必要な相談支援に努めております。	ご家庭からの相談事に対して、都度、職員間で話し合う時間を設け、よりの確かなアドバイスができるよう取り組んでおります。
3	活動内容が固定化しないよう工夫しております。	季節を取り入れた製作活動や行事、個別療育と集団療育等、児童の状況に合わせた日々の活動支援を行っております。また、系列事業所との活動共有や専門的手法等、多彩な趣向を凝らした支援を行っております。	今後も、活動内容が固定化しないよう、一人ひとりに合わせた支援に努め、その内容が保護者様にも伝わるよう配慮してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各ご家庭単位では情報共有や連携はできておりますが、父母の会などの交流会の開催はできておりません。	感染拡大予防や保護者様の就業状況の観点から、交流会の開催は控えている状況です。	今後は、保護者様のご意向を踏まえて、必要に応じた開催の検討をしてまいります。
2	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた運営は現在実現しておりません。	コロナ以降、感染拡大防止および個人情報保護の観点から、地域交流は控えている状況です。	保護者様のご意向により、利用児童の安全を最優先に考え、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。
3			